

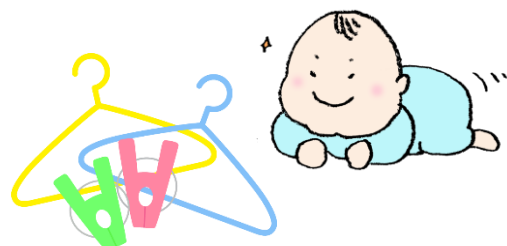
あそびの ポケット

大人が仕掛けて、工夫して、

子どもの友だちになろう!

遊びは子どもが中心であるとは原則。しかし、保護者としてこれをやってほしいなと思うことは仕掛けてみましょう。遊びの中にも「絵本の時間」「会話の時間」などをつくってメリハリをつけます。「思い切り!!の時間」では“子どもの友人”として思い切り遊んでみましょう。遊びを終えるときなどは、目覚まし時計が鳴ったら「あっ、ご飯だ!」、カウントダウンや歌を歌ったら「お風呂だ!」など時間を感じさせる仕掛けが効果的です。

おすすめのあそび方



1 部屋の模様替えをしよう

時々、部屋の模様替えをしてみましょう。動線が変わって変化があって面白いものです。ダイナミックな遊び方を始めたら机などを片付けます。“隠れ場所”を作り、隠れることが大好きな子どものツボを押さえてみるとさらに喜ぶますよ!

2 おもちゃ以外で遊ぶことも

子どもはおもちゃ以外の遊びを見つける天才です。洗濯ばさみ、ハンガーなど注意する前に、危険がなければ「実験だね! なんでも使う博士だね!」と認めて一緒に遊んでみましょう。

3 色々なバック、入れ物で

何でも中に入れるのが大好きな時期がきたら、エコバックや100円ショップのかごなどを出して、色々な物を入れてみましょう。中に入るもの、飛び出してしまうもの。こんなことから「片付け」を知っていきます。